



## ■ 多言語 FM 放送 香夢音 I-Pal ■

### 【花火について】

(クリス)

みなさん、こんにちは。香夢音I-PAL クリスです。

(マシュー)

こんにちは、初めまして！マシューです。

(クリス)

マシュー、香川の夏は初めてでしょ？ 今月はね、夏まつり、花火大会など、イベントが集中していますよ～！ 今日、特に花火について紹介しようと思います。

(マシュー)

ハイ、来日したばかりだから、何に対しても興味津津だけれど、ボクは、お祭りが大好き！ぜひ一緒に行きましょうね～。

(マシュー)

元々、中国で発明された黒色火薬「黒いのろし」が花火の祖先だと言われていますね。13世紀ヨーロッパに伝わって、そしてアジア各国にも広がりました。日本へは16世紀の鉄砲伝来の時に、上陸したと言われていますよ。

(クリス)

そうそう、伝わってきたのは火薬でした。その後、17世紀に江戸、今の東京ですね、の花火業者「鍵屋さん」の初代、弥兵衛さんという人が、「おもちゃ花火」を作って売りだしました。その鍵屋さんから「のれん分け」をした玉屋さんも、大型花火の新作をどんどん作りました。

(マシュー)

これから香川県内で見られる花火を紹介してくださいな。

(クリス)

ハイハイ。そうでしたね。

まず8月6日土曜日、「さかいで大橋まつり」、「たどつ夏まつり」、牟礼町の「おいでまい祭り」、そして「まんのうフェスティバル」。

13日土曜日には、「どんどん高松」、「たくま港まつり」。

14日には、さぬき市の「みろく納涼夏まつり」。

15日は、「小豆島まつり」。

20日は、「丸亀婆沙羅まつり」、直島町の「火まつり」。

21日は、「あやかわサマーフェスティバル」。

英語版

※この「花火について」の放送は内容が英語版と中国語版で多少違います。中国語版は 3p 目から

(マシュー)

へえ、そんなにたくさんあるんですか。日本は新年を迎える時じゃなくて、夏に花火なんですね。

(クリス)

ハイ、8月全国各地で花火が見られますよ。夏まつりは他にもたくさんありますよ。17、18世紀、水神祭、幕府（政府）の祝賀行事などの際に、打ち上げられていたのですが、今では夏の風物詩として外せないものになっているんですよ。

(マシュー)

鍵屋さんに始まって、研究が重ねられ続けて、実に多様で、世界的にも技術が高く、素晴らしい花火が毎年、日本の夏の夜空を彩っているわけですね～！ まったく「青は藍より出でて、藍より青し」ですね。

(クリス)

そうですね～。今日ご紹介した花火大会について、詳しくは、インターネットの香川県観光協会のサイトなどから見ることができますので、開始時間などチェックしてからお出かけください。

Come on !HPAL

来週は中国語での放送です。次回の英語放送は、9月3日、土曜午後5時55分からです。お聴き逃しなく！

クリスとマシューがお送りしました。  
決め台詞！！

中

## ■ 多言語 FM 放送 香夢音 I-Pal ■

### 【花火について】

(権春美)

みなさん、こんにちは。初めまして！ 香夢音I-PAL 権春美です。

(王東)

こんにちは、王東です。

(春美)

王東、私たち香川の夏は初めてでしょ？ 今月はね、夏まつり、花火大会など、イベントが集中していますよ～！ 今日は、特に花火について紹介しようと思います。

(王東)

ハイ、来日したばかりだから、何に対しても興味津津だけれど、ボクは、お祭りが大好き！ ぜひ一緒に行きましょうね～。故郷の春節の爆竹が、すごく恋しくなっちゃいますけど～。

(春美)

それは私も同じです～。

(王東)

元々、中国で発明された黒色火薬「黒いのろし」が花火の祖先だと言われていますね。13世紀ヨーロッパに伝わって、そしてアジア各国にも広がりました。日本へは16世紀の鉄砲伝来の時に、上陸したと言われていますよ。

(春美)

さすが「花火好き」、よく知っていますね。そうそう、伝わってきたのは火薬でした。その後、17世紀に江戸、今の東京ですね、の花火業者「鍵屋さん」の初代、弥兵衛さんという人が、「おもちゃ花火」を作って売りました。その後、鍵屋さんは代々、空の上で大きく丸く広がる「打ち上げ花火」を研究して作り出しました。その鍵屋さんから「のれん分け」をした玉屋さんも、大型花火の新作をどんどん作りました。

(王東)

だから、日本人は花火を見ながら「か～ぎや～」、「た～まや～」と、叫びますね！ これ、テレビで見たことがあります。ささ、ボクたちも大きな声で「玉や～」「鍵や～」しに行きましょうよ！ これから香川県内で見られる花火を紹介してくださいな。

(春美)

ハイハイ。そうでしたね。

13日土曜日には、「とんとん高松」、「たくま港まつり」。

14日には、さぬき市の「みろく納涼夏まつり」。

15日は、「小豆島まつり」。

20日は、「丸亀婆沙羅まつり」、直島町の「火まつり」。

21日は、「あやかわサマーフェスティバル」。

中国語版

※この「花火について」の放送は内容が英語版と中国語版で多少違います。英語語版は 1p 目から

(王東)

へえ、そんなにたくさんあるんですか。日本は新年を迎える時じゃなくて、夏に花火なんですな。

(春美)

ハイ、8月には全国各地で花火が見られますよ。夏まつりは他にもたくさんありますよ。17、18世紀、水神祭、幕府（政府）の祝賀行事などの際に、打ち上げられていたのですが、今では夏の風物詩として外せないものになっているんですよ。

(王東)

鍵屋さんに始まって、研究が重ねられ続けて、実に多様で、世界的にも技術が高く、素晴らしい花火が毎年、日本の夏の夜空を彩っているわけですね～！ まったく「青は藍より出でて、藍より青し」ですね。

(春美)

そうですね～。今日ご紹介した花火大会について、詳しくは、インターネットの香川県観光協会のサイトなどから見ることができますので、開始時間などチェックしてからお出かけください。

Come on! HPAL

来週は日本語での放送です。次回の中国語放送は、9月10日、土曜午後5時55分からです。お聴き逃しなく！ 権春美と王東がお送りしました。再見！